第３号様式（第４条の２関係）

（日本産業規格A列４番）

海技免許限定解除（変更）申請書

02

海技免許に係る履歴限定・能力限定について、解除（変更）を受けたいので関係書類を添えて申請します。

海技免状の種類		①免状番号	"0"も含めて記入して下さい。

（注）機械で読み込みますので、枠からはみ出ないよう明瞭に記入して下さい。

②申請者氏名

小文字区分

カタカナ

（注1）氏と名は1マスあけて記入して下さい。
（注2）全てカタカナの大文字で記入し、小文字にあたる文字については、直上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。
（注3）濁点、半濁点は1マスに記入して下さい。

例：ジュン → □□☒□ シ ン ユ ン

漢字

現住所　〒

TEL　（　　）

③出生年月日　出生年は西暦で記載してください。月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入してください。　西暦　□□□□ 年 □□ 月 □□ 日

④性別　該当する枠内に×印を記入して下さい。　□男　□女

⑤本籍の都道府県名　（漢字）　都道府県

⑥国籍　該当する枠内に×印を記入して下さい。　□韓国　□朝鮮　その他の国籍はコード番号を記入して下さい。　□□□

⑦乗船履歴　第3条第1項第3号に規定する乗船履歴

			総トン数20トン以上の船舶における船舶職員履歴（船長（機関長）又は一等航海士（一等機関士）として1年以上乗船履歴を有し、かつ、2年以上の乗船履歴のある場合は、3年以上・特例に記入して下さい。）			総トン数5トン以上の船舶における船舶職員履歴（船長又は航海士として6月以上漁ろうに従事した船舶における乗船履歴を含む）	
航海	□6月以上	□3月以上	航海	□1年以上	□3年以上・特例	航海	□1年以上
機関	□6月以上	□3月以上	機関	□1年以上	□2年以上	□3年以上・特例	

該当する枠内に×印を記入して下さい。

⑧申請月日　月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。　□□月□□日

※⑨能力限定（航海のみ）　□

〔注意〕
1. 履歴限定・能力限定解除・変更手数料は納付書により納付して下さい。
2. ※印欄は記入しないで下さい。
3. 滅失により返納すべき免状を添付できない者は、その事実を証明する書類を添付して下さい。

※⑩免状交付年月日　□□年□□月□□日

※⑪免状返納の有無　□有　□無

第３号様式（第４条の２関係）

（日本産業規格A列４番）

海技免許限定解除（変更）申請書　02

海技免許に係る履歴限定・能力限定について、解除（変更）を受けたいので関係書類を添えて申請します。

海技免状の種類　①免状番号　"0"も含めて記入して下さい。

（注）機械で読み込みますので、枠からはみ出ないよう明瞭に記入して下さい。

②申請者氏名　小文字区分　カタカナ

（注1）氏と名は1マスあけて記入して下さい。
（注2）全てカタカナの大文字で記入し、小文字にあたる文字については、直上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。
（注3）濁点、半濁点は1マスに記入して下さい。

例：ジュン → □□☒□ シ ン ユ ン

漢字　現住所　〒　TEL　（　　）

③出生年月日　出生年は西暦で記載してください。月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入してください。　西暦　□□□□ 年 □□ 月 □□ 日

④性別　該当する枠内に×印を記入して下さい。　□男　□女

⑤本籍の都道府県名　（漢字）　都道府県

⑥国籍　該当する枠内に×印を記入して下さい。　□韓国　□朝鮮　その他の国籍はコード番号を記入して下さい。　□□□

⑦乗船履歴　第3条第1項第3号に規定する乗船履歴

			総トン数20トン以上の船舶における船舶職員履歴（船長（機関長）又は一等航海士（一等機関士）として1年以上乗船履歴を有し、かつ、2年以上の乗船履歴のある場合は、3年以上・特例に記入して下さい。）			
航海	□6月以上	□3月以上	航海	□1年以上	□3年以上・特例	該当する枠内に×印を記入して下さい。
機関	□6月以上	□3月以上	機関	□1年以上	□2年以上	□3年以上・特例

⑧申請月日　月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。　□□月□□日

※⑨能力限定（航海のみ）　□

〔注意〕
1. 履歴限定・能力限定解除・変更手数料は納付書により納付して下さい。
2. ※印欄は記入しないで下さい。
3. 滅失により返納すべき免状を添付できない者は、その事実を証明する書類を添付して下さい。

※⑩免状交付年月日　□□年□□月□□日

※⑪免状返納の有無　□有　□無